

令和元年度 宮古島市職員採用候補者試験申込書

○太枠内のみ記入してください。

フリガナ 氏名		生年月日 昭和・平成 年 月 日 【 歳】 (令和2年4月1日時点の年齢を記入) 男・女		受験番号	
				出欠欄	
				第一次	第二次
現住所	〒 — —		試験区分(番号に○をつけて下さい。) 1. 行政職 I 上級 6. 技術職 土木 2. 行政職 I 中級 7. 技術職 建築 3. 行政職 I 初級 8. 保育士・幼稚園教諭職 4. 行政職 II (障) 9. 消防職 5. 心理師職		
連絡先	携帯 : — —				
	自宅 : — —				
学歴	最終学歴	在学期間 年 月 から 年 月 まで	学年を記入 学年	該当を○で囲む 卒・卒見込 在学・中退	
	その前	在学期間 年 月 から 年 月 まで	学年を記入 学年	該当を○で囲む 卒・卒見込 在学・中退	
職歴	現在又は最終職場	在職期間 年 月 から 年 月 まで	顔写真貼付欄 上半身正面脱帽 縦4cm×横3cm 3ヶ月以内に撮影したもの		
	その前の職場	在職期間 年 月 から 年 月 まで			
資格 ※別紙添付禁止	資格名	取得時期 年 月 取得・取得見込	※受付印		
	資格名	取得時期 年 月 取得・取得見込			
	資格名	取得時期 年 月 取得・取得見込			
	資格名	取得時期 年 月 取得・取得見込			
	資格名	取得時期 年 月 取得・取得見込			

私は、宮古島市職員採用候補者試験の受験申込をします。なお、私は次に掲げる各号のいずれにも該当しておりません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 宮古島市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

また、この申込書の記載事項は事実と相違ありません。

合格後に受験資格に該当しないことが判明した場合、不合格になることに異存ありません。

令和元年 月 日

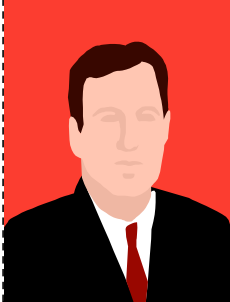
署名(申込者自筆)

※上記署名欄に署名日および受験者署名の記載がない場合は受付できません。

令和元年度 宮古島市職員採用候補者試験申込書

○太枠内のみ記入してください。

記入例

フリガナ ミヤコ タロウ 氏名 宮古 太郎	生年月日 昭和 平成 5年 ●月 ●日 【26歳】 (平成31年4月1日現在の年齢を記入) 男 ・女	受験番号	出欠欄 第一次 第二次
現住所 〒906-8501 沖縄県宮古島市平良字西里○○○番地 ○○○マンション ○○○号室	試験区分 (番号に○をつけて下さい。) 1 . 行政職 I 上級 6. 技術職 土木 2. 行政職 I 中級 7. 技術職 建築 3. 行政職 I 初級 8. 保育士・幼稚園教諭職 4. 行政職 II (障) 9. 消防職 5. 心理師職		
連絡先 携帯 : 090-****-**** 自宅 : 0980-72-3751			
最終学歴 ○○大学 △△学部 □□学科	在学期間 平成24年 4月から 平成28年 3月まで	学年を記入 4 学年	該当を○で囲む 卒 ・卒見込 在学・中退
その前 ○○県立 △△高等学校 □□科	在学期間 平成21年 4月から 平成24年 3月まで	学年を記入 3 学年	該当を○で囲む 卒 ・卒見込 在学・中退
現在又は最終職場 株式会社○○ 経理事務 正社員	在職期間 平成31年 4月から 現在 年 月まで		
その前の職場 株式会社△△ 営業部門 アルバイト	在職期間 平成28年 4月から 平成30年 3月まで		
資格名 普通自動車第一種免許	取得時期 平成24年 1月 取得 取得見込	※受付印	
資格名 ●●検定●級	取得時期 平成20年 10月 取得 取得見込		
資格名	取得時期 年 月 取得・取得見込		
資格名	取得時期 年 月 取得・取得見込		
資格名	取得時期 年 月 取得・取得見込		

私は、宮古島市職員採用候補者試験の受験申込をします。なお、私は次に掲げる各号のいずれにも該当していません。

- (1) 成年被後见人又は被保佐人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 宮古島市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

また、この申込書の記載事項は事実と相違ありません。
合格後に受験資格に該当しないことが判明した場合、不合格になることに異存ありません。

令和元年●●月●●日

署名 (申込者自筆) **宮古 太郎**

※上記署名欄に署名日および受験者署名の記載がない場合は受付できません。